

平成29年度5月補正予算案の概要について

平成29年5月11日
建設部

1 一般会計 473,200千円

(1) 公共事業 473,200千円

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内容	頁
県単事業（道路）	334,500		2
県単道路補修事業	69,500	道路補修等に要する費用	
地方道路等整備事業（補修）	76,000	橋梁補修に要する費用	
道路総合防災対策事業	51,000	橋梁耐震補強等に要する費用	
県単道路改築事業	33,500	小規模な道路改良に要する費用	
地方道路等整備事業（建設）	104,500	道路改良に要する費用	
県単事業（河川）	138,700		5
県単河川改良事業	138,700	局所的な河川改良に要する費用	
計	473,200		

<参考> 5月補正後の公共事業予算

(単位：千円)

	当初予算	5月補正予算	合計
補助事業	18,071,765		18,071,765
県単事業	15,550,967	473,200	16,024,167
公共事業計	33,622,732	473,200	34,095,932

※平成29年度当初は骨格編成予算

平成29年度5月補正予算案の概要について

平成29年5月11日
道 路 課

1 概 要

- ・今冬の積雪等により、防護柵等の交通安全施設の破損が判明している箇所について、自動車や歩行者の安全を早期に確保するため、更新・補修を前倒しして実施
- ・用地取得や設計業務が完了している箇所について、事業効果の早期発現を図るため、改良・舗装工事および橋梁補修工事等を前倒しして実施

2 事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内訳
(1) 県単道路補修事業	69,500	防護柵等更新・補修
(2) 地方道路等整備事業(補修)	76,000	橋梁補修
(3) 道路総合防災対策事業	51,000	橋梁耐震補強
(4) 県単道路改築事業	33,500	道路改良
(5) 地方道路等整備事業(建設)	104,500	〃
合 計	334,500	

3 主な事業内容

(1) 県単道路補修事業

- ・事業箇所…杉沢上小阿仁線 南沢工区 外5箇所

防護柵等の更新：積雪等による損傷箇所を更新



杉沢上小阿仁線 南沢工区(上小阿仁村)



国道105号 南外及位工区(大仙市)

(2) 地方道路等整備事業（補修）

- ・事業箇所…国道105号 東鷹巣橋
橋梁補修：橋面防水



国道105号 東鷹巣橋（北秋田市）

(3) 道路総合防災対策事業

- ・事業箇所…国道107号 幅野橋
橋梁耐震補強：橋脚の巻立補強

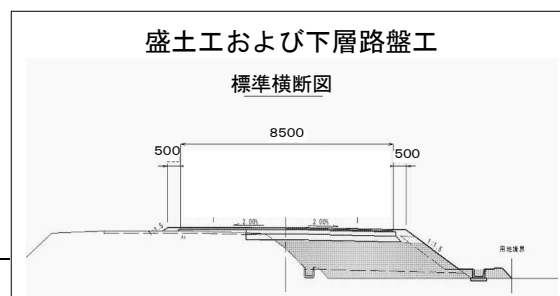


国道107号 幅野橋（由利本荘市）

(4) 県単道路改築事業

- ・事業箇所…能代五城目線 滝の沢工区

道路改良：急カーブの緩和

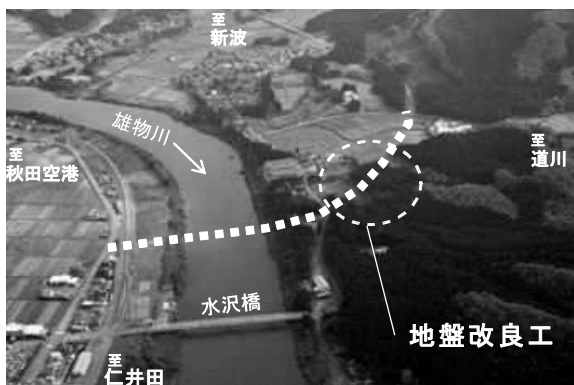


能代五城目線 滝の沢工区（五城目町）

(5) 地方道路等整備事業（建設）

- ・事業箇所…秋田雄和本荘線 相川工区 外1箇所

道路改良：幅員狭小区間の解消と老朽橋対策としてバイパスを整備



秋田雄和本荘線 相川工区（秋田市）

平成29年度5月補正予算案の概要について

平成29年5月11日
河川砂防課

1 概要

- ・今春の融雪出水により被災が判明している河川護岸等について、早期復旧を図るため、改良工事を前倒しして実施

2 事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内訳
(1) 県単河川改良事業	138,700	護岸工・根固ブロック

3 事業内容

(1) 県単河川改良事業

- ・事業箇所…米代川、熊沢川



米代川（鹿角市） 護岸工・根固工



熊沢川（鹿角市） 護岸工・根固工

県北地区広域汚泥資源化事業の契約の締結について

平成29年5月11日
下 水 道 課

- 1 工 事 名 秋田県県北地区広域汚泥資源化事業
- 2 場 所 秋田県大館市川口字中川口1
(米代川流域下水道 大館処理センター敷地内)
- 3 工 事 内 容 汚泥処理施設工 1式
(土木建築 1式、機械設備 1式、電気設備 1式)
- 4 相 手 方 メタウォーター株式会社 東北営業部
部長 石崎 寛之
- 5 金 額 2,836,620,000円

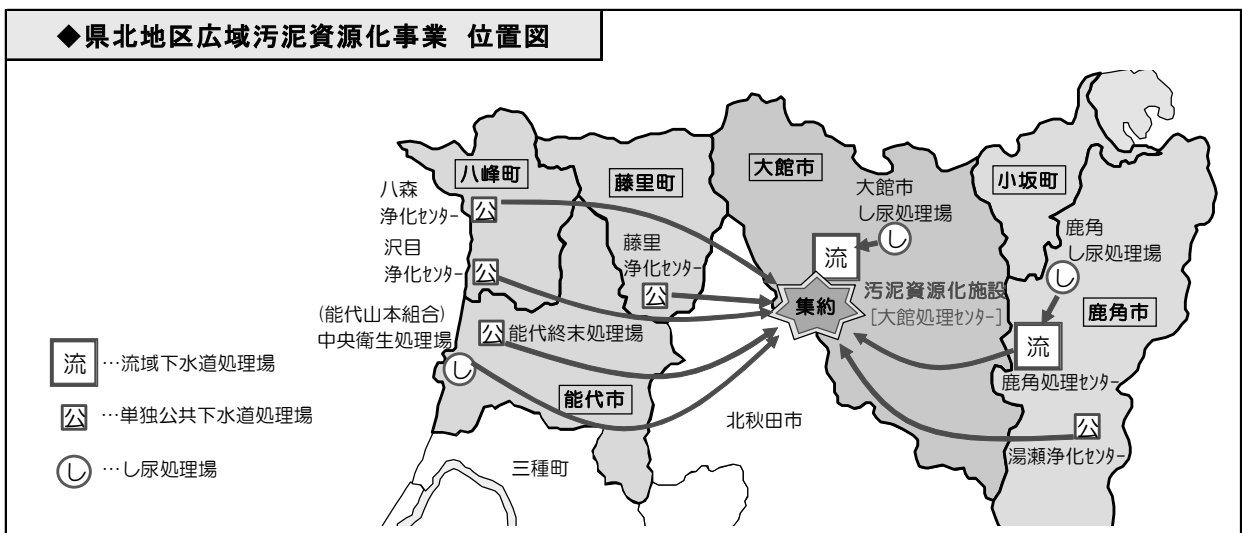
{	平成29年度 340,459,200円
	平成30年度 1,188,000,000円
	平成31年度 1,308,160,800円
- 6 工 期 契約締結の日から平成32年3月31日
- 7 スケジュール

工 種	項 目	平成29年度			平成30年度			平成31年度		
準 備	基本・詳細設計									
土木・建築	仮設工									
	杭・基礎工									
	上屋工、付帯設備工									
機械設備	機器製作工									
	据付工									
電気設備	機器製作工									
	据付工									
各種試験	総合試運転他									

< 参考 >

[事業スキームについて]

- 県北地区で発生する汚泥を集約・資源化することで、汚泥の有効活用と既存施設の維持管理や更新に係る経費の縮減を図ることとし、平成26年度に県と3市3町1組合とで事業実施に係る協定を締結
- 民間企業の創意工夫による建設及び管理費等の縮減や地域雇用につなげるため、「DBO方式」による事業実施者を総合評価方式により選定
 - ※「DBO方式」：設計・建設・維持管理・運営を包括的に民間事業者が実施する方式



<事業スケジュール>

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度以降
県・市町等協定締結	★						
基本設計		■					
発注手続き			■				
設計・建設工事				■	■	■	
維持管理・運営							■

[建設後の維持管理・運営に係る業務について]

- 施設建設後の維持管理・運営については、県内企業を含む6社の出資によるSPC（特別目的会社）が実施（平成29年3月に契約済みであり、本工事請負契約の本契約成立をもって効力が生じる）
- 平成32年4月1日から20年間の施設の維持管理と資源化汚泥の利活用を実施